

自分探し 自分づくり

富田中学校 進路指導だより No. 7
平成 25 年 1 2 月 2 0 日
文責 進路指導主事 積田育子

生徒の皆さんへ

《学年進路集会を終えての感想を紹介します》

- * 集会で自分が頑張れば頑張るほど自信がつくことがわかった。これから頑張っていきたい。 **M. O**
- * 自分ではまだまだ(勉強時間が)たりないと思う。5分や10分でも60日間でも300~600分間の時間になる。10時間勉強できるので頑張りたい。自分で立てた計画の時間は必ず勉強し多く時間をとりたい。 **H. S**
- * きょうまでの家庭学習は、「いつも帰りが遅いから」、「塾があるから」、「土日にまとめてやればいいや」などの言い訳を作り勉強から逃げてきました。冬休みは冬季講習に行かない分、苦手な部分を克服できると思うので、1日1日を大切にしてい言訳をしないように生活しようと思います。 **A. S**
- * こうして残り時間を数えてみると、そんなに時間がないことがわかった。これから先は今まで以上に頑張らなければならないと思った。受験生にはクリスマスやお正月などはないものなんだと思った。それらを犠牲にしてでもがんばっていきたい。 **H. M**
- * 今からでも本気で勉強すれば、もっともっと成績が上がるかもしれないと思った。この時間を別の視点から見ると、勉強をしない人は勉強をしている人とすぐく

内容を精選し
計画的に
↓
納得の冬に

- 差が付いてしまうんじゃないかと思った。平日も休日も休みもしっかり勉強しようと思った。 **K. K**
- * 集会の話聞いて、今の時間の使い方だと無駄が多いように感じた。冬休みは計画的に勉強して1日も早く『自分を味方に』したいと思う。 **A. T**
 - * きょうの集会を通して冬休みの勉強の決意が固まりました。学習の計画は考えていましたが、「1, 2年生の問題集を全部解こう!」という無茶な計画でした。これからは、「内容を精選」し、手当たり次第に学習するのではなく、苦手な単元を自分で考えて学習しようと思います。(冬休みの)18日間、不安な気持ちもありますが友達にも自分にも負けず戦いぬきたいです。 **M. I**

自分を
味方に!

集会で、「皆さんに残された時間」と「冬季休業中の大切さ」を伝えました。県立Ⅱ期選抜までの登校日は42日、その間の休日は20日です。あえて残りの時間に触れたのは、『時間がない』と焦らせるつもりではないのです。むしろ、

時間はあると考えてほしい…。

42日分と20日分の時間が、そして、貴重な18日分の時間がまだまだたっぷりあります。これを活かせばいいのです。合計80日は貴重です。しかも勉強は、のりにのってくれば、加速度的におもしろいようにはかかります。だから自分を“のせればいい”のです。

今こそ勉強にまみれましょう! 大丈夫!! がんばれる!!!

【教室開放参加のススメ】

12月24日(火)~27日(金)と1月6日(月)、7日(火)の9時頃から15時頃まで。
場所は、図書室です。落ち着いた環境で力を伸ばしましょう。できる限り協力します。

